

時事ネタで言葉を組み立てます

岩手日報の時事川柳欄に投句を続ける

谷地沼 やちぬま 吉太郎 きちたろう さん



谷地沼さん(65歳・上野町)は、岩手日報の2面にある時事川柳欄に頻繁に自作の句が掲載されています。一昨年と昨年の二年連続で掲載数112句(26年)とトップで、投稿された中でもよくできた句に与えられる秀逸の数も4句と投稿者中トップでした。

川柳は、風刺やこつけない味のある五七五形式の短詩です。同紙の「時事川柳」は昭和31年に始まり長く続いているコーナーで、掲載される句は同紙編集局が一日30句ほどの中から5句を選出します。形式を崩さずピリっとヒネリの効いたものが基準だそうです。

谷地沼さんの投句は平成22年9月から始まりました。県内の投句者OBが独自に集計した年間句数表を同じ投句者から送られたことが刺激になり、掲載数アップを目指しました。川柳を詠み始めたきっかけは、もともと時事問題に関心があったことと駄じゃれ

が好きだったこと。時事川柳が気になっていて、退職後本格的に投句を始めました。詠む対象は権力のあるものや最近の出来事のみで、キーワードを見つけ言葉を組み立てていくのがコツ。思いついたらメモを残せるよう紙とペンを手元に置き、毎日必ずできるまで考えます。

掲載されることをうれしいと語り、奥さんも一緒に喜んでいきます。川柳以外にも写真と卓球を楽しんでおり、川柳

を始めてから、新聞記事や論調からネタを探すため早起きになりました。川柳が始まる一日は、あつという間に感じるそうです。

お気に入りの句は

「英海岸夏の暑さに負けて出る
「渇水期に花巻市のイギリス海岸が現れたことを詠む」
市民の視点から、北上市政について詠んでいただきました。

「しらゆりのやさしさ臭う市政こそ」

☆どんなクラスですか？

- ・笑いのたえないクラス(栞)
- ・おもしろい人がいっぱいいる(颯)
- ・笑いがあってスポーツマンもいる(優将)
- ・勉強ができるクラス(世新)
- ・元気いっぱい毎日楽しい(七菜海)
- ・笑顔がいっぱいのクラス(優希奈)



伊藤 奈美 先生



☆児童たちへのメッセージ

瞳がキラキラ、元気いっぱいの鬼小4年2組です。好奇心旺盛でいろいろなことに興味があるからでしょう。自分の夢や好きな事にどんどん進んでいってくださいね。

鬼柳小学校4年2組

1月23日
#106

みんなの広場

あなたもこのページに登場しませんか？

各コーナーにご協力いただける人(自薦・他薦)を募集しています。
 広聴広報課広報係までお問い合わせください。☎72-8230



詩歌倶楽部

166

中高生の詩歌

開始音会場に響く夏の音
 甲子園での熱い物
 語 川原 彩

ゆきのみち友と歩んだ足跡もいつかは違
 う
 みちを行くかな 高橋 妃代

にぎわう日ドンと聞こえたそのしゅんかん
 体に響く夏の音 松田 茉莉緒

雪の夜イルミネーションかがやいて白い地
 面も色鮮やかに 島津 英恵

(南中学校二年)

※掲載した作品は、日本現代詩歌文学館内で展示しています。



羽根 希 ちゃん

平成25年3月28日生まれ
 (大通り)

お父さん 羽根 秀臣さん
 お母さん 友紀さん

これからも元気いっぱい
 育ってネ♡



根子 咲綺 ちゃん
 咲音 ちゃん

平成23年1月6日生まれ
 平成25年2月26日生まれ
 (大通り)

お父さん 根子 修さん
 お母さん 智津子さん

元気いっぱい優しくすて
 きな女の子になってね。



今月の
 アーティスト
 ティ (200)



沢野 真也 くん

(江釣子保育園・6歳)



発表会で豊年太鼓をやったときの絵を描いたよ。練習をたくさんしたんだ。本番
 では緊張したけど、うまく叩けたよ！